

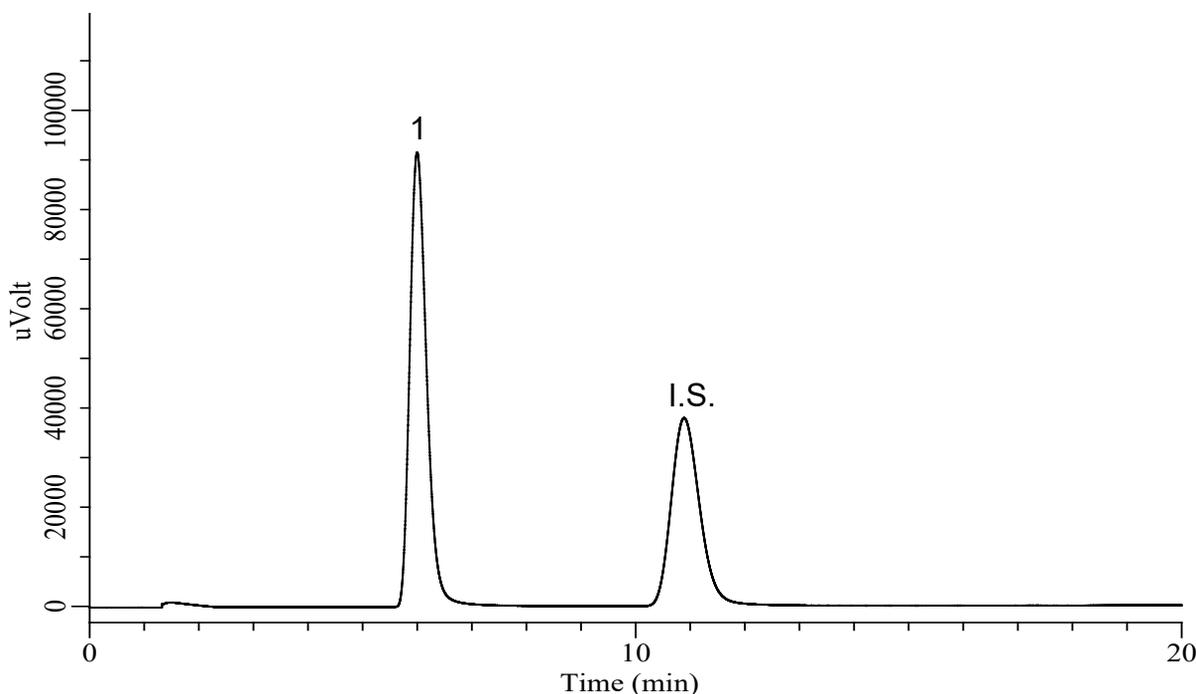
デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムはステロイド剤の一種で、抗炎症・抗アレルギー作用があり、眼や耳、上気道の炎症やアレルギー反応を抑える効果があります。

今回はパックドカラムを使用して、第16改正日本薬局方第2追補原案に記載されている純度試験を参考に分析を行いました。

標準溶液測定例

標準溶液は、エタノール・2-プロパノール(内標準物質)を水で希釈したものを使用しました。

エタノールと2-プロパノールの分離度及び相対標準偏差を確認したところ、良好な結果が得られましたのでご紹介致します。



Conditions

System : GC4000-FID
Column : Porapak™ Q 80/100
 Glass 2 m x 3 mm I.D.
Col. Temp. : 150 °C
Carrier Gas : N₂ 120 kPa
Injection : Direct
 150 °C
Injection Vol. : 3 µL
Detection : FID Range 10²
 200 °C
Sample : Standard
 Analyte in water

Analyte

1. Ethanol (6.3 mg/mL)
 I.S. 2-Propanol (3.9 mg/mL)

Porapak™はWaters Corporationの商標です。

システム適合性 規定条件

1. エタノール、内標準物質の順に流出し、その分離度は2.0以上である。
2. 試験を6回繰り返すとき、内標準物質のピーク面積に対するエタノールのピーク面積の比の相対標準偏差は3.0%以下である。



今回の結果

分離度 : **6.61**
 相対標準偏差 : **0.14%** (表1参照)

相対標準偏差

表1. システムの再現性試験結果

回数	①エタノール	②内標準物質	①/②
1	1959065	1369715	1.430
2	1959160	1367987	1.432
3	1970948	1374343	1.434
4	1959554	1367218	1.433
5	1968499	1371398	1.435
6	1971018	1373084	1.435
平均	1964707	1370624	1.433
標準偏差	6038	2824	0.002
相対標準偏差(%)	0.31	0.21	0.14



ジールサイエンス株式会社

〒163-1130 東京都新宿区西新宿 6-22-1 新宿スクエアタワー 30F
 TEL.03-5323-6611 FAX.03-5323-6622

※各試験法は、変更される場合がありますので、分析の前に確認されることをお薦めします。

データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しましても、当社が責任をおうものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

カスタマーサポートセンターでは、ノウハウのご提供と分析に関するフォローを行なっております。お困りの際は、カスタマーサポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。

カスタマーサポートセンター (土・日・祝除く9:00-17:00)

☎ **04-2934-1100** ✉ **info@gl.s.co.jp**



【アプリケーションの検索はこちら】

https://www.gl.s.co.jp/technique/app/app_search.html